



とよかわの

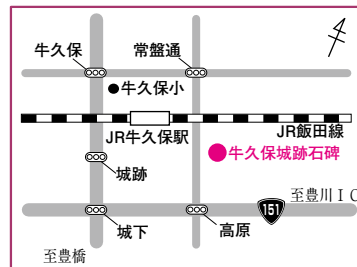
豊川市の観光資源を紹介します。

問合せ先 ● 市観光協会 89-2206

みつけた!



牛久保城跡と地名にまつわる昔話



JR飯田線牛久保駅の踏み切りの近くに「牛久保城跡」と記された石碑が建っています。牛久保城は、享禄2（1529）年に一色城主牧野成勝が築城した平城で、城を中心に城下町が形成されました。その後牛久保は天領となり、城は元禄13（1700）年に廃城となりました。城の遺構はなく、地域に残る「城跡」「大手」「城下」などの地名が昔をしのばせます。この地名にまつわる昔話があるのをご存知でしょうか。

その昔、牧野城の殿様である牧野成時（古白）が、一色城に移り住むための移動の途中、清水がたまっているくぼ地にさしかかりました。その近くには牛が寝そべっており、人々はその牛を避けて通っていました。ところが殿様が通りかかると、牛が起き上がり道を空けました。案内人が「これはめでたいことの前兆である」と述べると、喜こんだ殿様はこの地域を「牛窪うしくぼ」とし、その後、幾久しく栄えるようにと「牛久保」の地名になったと伝えられています。昔の地名を探して、この地域を散策してみてもいかがでしょうか。

